

まちの話題 topics

4月のできごと



平成26年度公民館講座開講式

公民館講座開講式が、4月26日にあしひの郷・ちなでありました。新講座を代表して、絵画講座の講師である神川こづえさんが「絵描き心理テスト」を実施し、式終了後に、受講生たちが自分の描いた絵の説明を受けるため、神川さんのもとへ集まっていました。



海のカーニバル2014

海のカーニバル2014（沖永良部島観光連盟主催）が、4月20日、ワンジョビーチであります。当日は、巨大ソーメン流しやキハダマグロの解体ショーが行われ、ステージでは、畦布ヤッコやうぶすなレンジャーの登場で、会場は大いに盛り上りました。



第15回植樹祭＆ボランティア清掃

知名町植樹祭・沖泊海浜公園ボランティア清掃作業が、4月29日にありました。このうち、沖泊海浜公園での清掃作業では、砂浜に打ち上げられたたくさんの漂流物が、200名近くの町民の協力でトラック2台分が回収され、海岸は元の姿に戻りました。



下平川小学校で出前授業

沖永良部島の方言の研究をしている一橋大学の徳永晶子さんと松村雪枝さんによる出前授業「方言のけんきゅうをしよう」が、4月23日、下平川小学校がありました。子供たちからは、犬、星、父・母、いただきますなどの方言での言い方について、多くの質問があがっていました。



みんなで入学しました

知名中学校には、49名の1年生が入学しましたが、その中に、ちょっと珍しい入学生がいました。名前は「カメキ」。

この春、下平川小学校を卒業し、新1年生のみんなと入学しました。当時、2年生の同級生に小学校に連れて来られたことがきっかけで、小学校で過ごすことになり、始めのう



ちは「カメキチ」と呼ばれていましたが、いつの間にか「カメキ」になったとか。未だに「カメキ」が何ガメなのか、色々と正体は不明だそうですが、中学校を卒業しても、高校も一緒に入学したいそうです。ちなみに、現在は、小学校から持参した水槽で、中学校の理科室に在籍しています。